

2007年度 大阪医科大学 前期理系 第5問

**問題** 1から6までの数字を1つずつ記した6枚のカードがある。6枚のカードをよく混ぜて2枚取り出し、取り出したカードに記された数字を2つリストに記載して、取り出したカードを戻す。この操作を繰り返す。

- (1) 2回の操作がすんだとき、リストに記された相異なる数字が2, 3, 4種類である確率をそれぞれ求めよ。
- (2) 3回の操作がすんだとき、リストに記された相異なる数字が4, 5種類である確率をそれぞれ求めよ。
- (3) 3回の操作がすんだときリストに記された相異なる数字が5種類以下で、かつ4回の操作がすんだとき6種類である確率を求めよ。

S\_daii2007A\_05.pbm